

国立歴史民俗博物館 研究報告 第27集

共同研究「日本民俗学方法論の研究」

共同研究の概要と経過

福田アジオ

I 民俗学史のなかの方法論

ゴムの方法論

甲元 眞之

柳田民俗学の政治経済学

藤井 隆至

世に遠い一つの小浦

篠原 徹

方法論の三角形

上野 和男

柳田国男の「方法」について

岩本 通弥

日本の民俗学とマルクス主義

福田アジオ

「まるごと」の可能性

大月 隆寛

アメリカにおける「民俗」⁷⁴⁻⁷⁰⁷概念の変容

飯島 吉晴

II 現代の課題と方法論

歴史と民俗との共同の学の課題

塚本 学

「民俗的歴史」論の動向

宮田 登

シャリヴァリの修辞学

蔵持不三也

都市における伝承と調査

倉石 忠彦

「ふるさと」と民俗学

真野 俊和

民具研究の文化史的意義

岩井 宏實

民俗音楽学と音楽史学

小島 美子

民俗芸能研究における「現在」

橋本 裕之

色のフォークロア研究における諸前提

小林 忠雄

平成2年3月

国立歴史民俗博物館

研究報告

第27集 共同研究「日本民俗学方法論の研究」

*目次

共同研究の概要と経過	福田アジオ	1
I 民俗学史のなかの方法論		
ゴムの方法論	甲元 眞之	9
柳田民俗学の政治経済学	藤井 隆至	25
世に遠い一つの小浦	篠原 徹	47
方法論の三角形	上野 和男	89
柳田国男の「方法」について	岩本 通弥	113
日本の民俗学とマルクス主義	福田アジオ	137
「まるごと」の可能性	大月 隆寛	167
アメリカにおける「民 ^{フォーク} 俗」概念の変容	飯島 吉晴	201
II 現代の課題と方法論		
歴史と民俗との共同の学の課題	塚本 学	223
「民俗的歴史」論の動向	宮田 登	251
シャリヴァリの修辞学	蔵持不三也	265
都市における伝承と調査	倉石 忠彦	289
「ふるさと」と民俗学	真野 俊和	303
民具研究の文化史的意義	岩井 宏實	329
民俗音楽学と音楽史学	小島 美子	343
民俗芸能研究における「現在」	橋本 裕之	363
色のフォークロア研究における諸前提	小林 忠雄	393

平成2年3月

**Bulletin of
the National Museum of
Japanese History**

vol. 27 Joint Study on
Theory and Methodology in Japanese Folklore Studies

Contents:

FUKUTA, A.	Outline of the Joint Study	1
KÔMOTO, M.	GOMME's Methodology and Folklore Study	9
FUJII, T.	Political Economy of YANAGITA's Folklore	25
SHINOHARA, T.	A Small Fishing Village Away from the World	47
UENO, K.	Triangle of Methodology	89
IWAMOTO, M.	"Method" of YANAGITA Kunio	113
FUKUTA, A.	Folklore Study and Marxism in Japan	137
ÔTSUKI, T.	Possibility of "As a Whole"	167
IJIMA, Y.	Transformation of the American Concept of Folklore ...	201
TSUKAMOTO, M.	Subject of Study Common to the History and Folklore ...	223
MIYATA, N.	Trend of "Folk History" Theory	251
KURAMOCHI, F.	Essai sur le Charivari: contribution à la rhétorique de la culture populaire française	265
KURAISHI, T.	Folklore and Researches in Cities	289
SHINNO, T.	"Hometown" and Folklore	303
IWAI, H.	Significance of Folk Craft Study in Terms of the Cultural History	329
KOJIMA, T.	"Folkloric Musicology" and Study of the Music History ...	343
HASHIMOTO, H.	"Present" in Studies on Folkloric Performing Arts	363
KOBAYASHI, T.	Various Propositions on the Folklore Study on Colors	393

Mar. 1990

I 民俗学史のなかの方法論

Ⅱ 現代の課題と方法論

国立歴史民俗博物館研究報告寄稿要項

1. 国立歴史民俗博物館研究報告は、歴史学、考古学、民俗学およびそれらの協業による広義の歴史学ならびにそれらと関連する諸科学に関する論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
2. 国立歴史民俗博物館研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 国立歴史民俗博物館（以下「本館」という）の教官（客員教授等を含む）および本館の組織、運営に関する者
 - (2) 本館が受け入れた各種研究員および研究協力者等
 - (3) その他本館において適当と認められた者
3. 原稿を寄稿する場合は、論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、国立歴史民俗博物館研究委員会（以下「研究委員会」という）において行う。
4. 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、研究委員会に相談するものとする。
5. 特殊な文字、記号、印刷方法等が必要な場合は、研究委員会に相談するものとする。
6. 寄稿する原稿には、原則として英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。
7. 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、研究委員会の判断により、紙数等の関係から分割して掲載することがある。
8. 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
9. 寄稿された原稿は、研究委員会において検討のうえ、採否を決定する。
10. 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
11. 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285 佐倉市城内町117番地 国立歴史民俗博物館内
国立歴史民俗博物館研究委員会（電話 代表 0434-86-0123）

国立歴史民俗博物館研究報告 第27集

平成2年3月23日 印刷
平成2年3月30日 発行 （非売品）

編集・発行 国立歴史民俗博物館
〒285 千葉県佐倉市城内町117
電話 0434-86-0123(代表)

印刷 第一法規出版株式会社
〒107 東京都港区南青山2-11-17
電話 03-404-2251(代表)

©Printed in Japan Mar. 1990

Bulletin of the National Museum of Japanese History

vol. 27

Joint Study on
Theory and Methodology in Japanese Folklore Studies

- FUKUTA, A. Outline of the Joint Study
KÔMOTO, M. GOMME's Methodology and Folklore Study
FUJII, T. Political Economy of YANAGITA's Folklore
SHINOHARA, T. A Small Fishing Village Away from the World
UENO, K. Triangle of Methodology
IWAMOTO, M. "Method" of YANAGITA Kunio
FUKUTA, A. Folklore Study and Marxism in Japan
ÔTSUKI, T. Possibility of "As a Whole"
IJIMA, Y. Transformation of the American Concept of Folklore
TSUKAMOTO, M. Subject of Study Common to the History and Folklore
MIYATA, N. Trend of "Folk History" Theory
KURAMOCHI, F. Essai sur le Charivari : contribution à la rhétorique de la culture populaire française
KURAIISHI, T. Folklore and Researches in Cities
SHINNO, T. "Hometown" and Folklore
IWAI, H. Significance of Folk Craft Study in Terms of the Cultural History
KOJIMA, T. "Folkloric Musicology" and Study of the Music History
HASHIMOTO, H. "Present" in Studies on Folkloric Performing Arts
KOBAYASHI, T. Various Propositions on the Folklore Study on Colors

Mar. 1990